

## 素粒子 (2006)

ELEMENTARTEILCHEN  
ATOMISED

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스 エロティック

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 113分

初公開日 2007/03/24

公開情報 エスペース・サロウ

## 【キャッチコピー】

愛は結びつける。永遠に結びつける――。

## 【解説】

ヨーロッパ中でセンセーションを巻き起こしたミシェル・ウエルベックの同名ベストセラーを映画化した問題作。親の愛を知らずに育ち、正反対な人生を歩んできた異父兄弟が辿る皮肉な運命を通して、現代を生きる人間の愛と死をめぐる苦悩を、過激な性描写を盛り込み痛烈に描き出す。出演は「ラン・ローラ・ラン」以来の共演となるモーリッツ・ブライプトロイとフランカ・ポテンテ。モーリッツ・ブライプトロイは本作で2006年ベルリン映画祭銀熊主演男優賞を受賞。

20世紀末のドイツ。異父兄弟のブルーノとミヒャエルは、性に奔放な母に養育を放棄され、それぞれ父方の祖母のもとで育てられ正反対の人間に成長していく。国語教師となった兄ブルーノは、妻子がありながら満たされることのない性的衝動を抑えられず女性を求めて彷徨い続ける。一方、弟ミヒャエルは女性に関心を持ってぬまま学究に没頭、天才的な数学者となる。やがてそんな2人に転機が訪れ、それぞれに本当の愛に巡りあうのだが…。

## 【クレジット】

|    |  |  |   |
|----|--|--|---|
| 監督 | オスカー・レーラー  | Oskar Roehler  |   |
| 製作 | オリヴァー・ベルビン<br>ベルント・アイヒンガー  | Oliver Berben<br>Bernd Eichinger   |   |
| 原作 | ミシェル・ウエルベック  | Michel Houellebecq   | 『素粒子』<br>(筑摩書<br>房刊)                          |
| 脚本 | オスカー・レーラー  | Oskar Roehler  |   |
| 撮影 | カール＝フリードリヒ・コシュニック  | Carl-Friedrich Koschnick   |   |
| 美術 | イングリット・ヘン  | Ingrid Henn  |   |
| 衣装 | エスター・ヴァルツ  | Esther Walz  |   |
| 編集 | ペーター・R・アダム   | Peter R. Adam  |   |
| 音楽 | マルティン・トードシャローヴ   | Martin Todsharow   |   |
| 出演 | モーリッツ・ブライプトロイ<br>クリスティアン・ウルメン<br>マルティナ・ゲデック<br>フランカ・ポテンテ<br>ニーナ・ホス | Moritz Bleibtreu<br>Christian Ulmen<br>Martina Gedeck<br>Franka Potente<br>Nina Hoss | ブルーノ<br>ミヒャエル<br>クリスティアー<br>ネ<br>アナベル<br>ジェーン |

ウーヴェ・オクセンクネヒト

コリンナ・ハルフオーフ

トム・シリング

トマス・ドレクセル

ヘルバート・クナウプ

ミヒャエル・グヴィスデク

ヤスミン・タバタバイ

カタリーナ・パルム

Uwe Ochsenknecht

Corinna Harfouch

Tom Schilling

Thomas Drechsel

Herbert Knaup

Michael Gwisdek

Jasmin Tabatabai

Katharina Palm

ブルーノの父

シェーファー博士

ミヒャエル（青年期）

ブルーノ（青年期）

ゾラース

フライサー教授